

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	3037	(H.24)No.	3037
-----------	------	-----------	------

事務事業名		同和対策補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先	
生活環境部	人権・男女共同参画推進室	片桐 俊一	63-7523	
新・継	事業期間	根拠法令等		
継続	昭和 60 年度 ~ 平成 年度			

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	1	人を大切にする社会の創造
	施策	1	人権尊重
	小施策	3	同和対策の推進
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分	事業コード	100203
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	総務費	人権政策総務費
項	人権政策費	(小事業名)
目	人権政策推進費	同和対策補助金

3. 事務事業の概要

事業概要	
<p>農業集落排水事業に係る補助金については、「地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の失効に伴う同和対策事業の「残事業」である農業集落排水事業に係る補助金で、地域の生活環境の改善と衛生面の向上から必要で有効です。また、公平性・透明性も担保されていることから、現行の補助金交付基準に基づき継続したいと考えます。</p>	

めざす効果(事業目的)
<p>農業集落排水事業補助金については、地域の生活環境の改善と衛生面の向上から必要で有効です。</p>

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
主な事業の実績・計画	集落排水補助金 部落解放同盟 比奈知: 92千円 一ノ井: 2,246千円 計: 2,338千円	集落排水補助金 部落解放同盟 比奈知: 867千円 一ノ井: 1,045千円 計: 1,912千円	補助金・交付金		
直接事業費	2,338千円	1,912千円	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)
			集落排水補助金 部落解放同盟 比奈知支部 計: 4,300千円	集落排水補助金 部落解放同盟 比奈知支部 4,300千円	集落排水補助金 部落解放同盟 比奈知支部 4,300千円
財源内訳(千円)			4,300千円	4,300千円	4,300千円
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 2,338	1,912	4,300	4,300	4,300
人工数			0.50人	0.50人	0.50人
職員	0.50人	0.50人			
臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 3,650千円	3,650千円	3,650千円	3,650千円	3,650千円
+ 総事業費	(0千円) 5,988千円	5,562千円	7,950千円	7,950千円	7,950千円

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
成果指標	目標	%	-	-	-	-	66.0
	実績		64.0	63.5	68.1	64.7	
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
地域の生活環境の改善に大きく寄与するものとする。 地域の生活改善、整備、公衆衛生の向上、快適で良好な生活を確保する。	農業集落排水事業補助金については、「残事業」としての扱いであるので、事業終了まで継続する。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
農業集落排水事業補助金については「残事業」として扱い、地域の生活環境の改善及び衛生面の向上に寄与でき、公平性・透明性も担保されていることから現行のまま継続したいと考えます。	農業集落排水事業補助金については、現行どおりの継続を求める。

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ある	対応するすべての地域ビジョンに生活環境改善についての記述がある
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映済み	下比奈知農業集落排水委員会及び一ノ井農業集落排水事業委員会との協働し反映させている。
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む) 継続(現行)
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載
農業集落排水事業補助金については、「残事業」としての扱いであるので、事業終了時まで継続する。

特記事項
No.3037 中 同和对策費(社会福祉) 人権政策総務費 款 民生費 総務費、項 同和对策費 人権政策費、目 同和对策費 人権政策推進費 に変更